

WAY では、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すため、従来の教育の枠を超えた改革に積極的に取り組んできました。

まず、クラスの編成方法については、学年別に一律で分ける旧来の形式を廃し、生徒の実際の英語力に応じてクラスを編成する柔軟な方法を導入しました。このアプローチにより、生徒は自身の能力に適したレベルで学習でき、過度な負担や無駄を排除し、効率的かつ効果的に英語力を伸ばせる環境を整えることができました。

また、個々の生徒の学習進度や理解度に応じて課題や宿題を細かく調整し、ひとり一人の生徒の能力強化を図ってきました。この方法により、生徒の得意分野をさらに伸ばすと同時に、苦手な分野にも重点的に取り組むことができ、きめ細かな指導を実現できるようにになりました。一律の進度に縛られない個別最適化された指導は、生徒の個々の課題克服をする上で効果を上げています。

さらに、テクノロジーの導入にも積極的に取り組み、プリントを含むすべての英語教材を動画形式にしたことで、上記の個別進度をさらに強化することができました。これにより、生徒ごとに指導が必要な個別の課題に対しても、教室以外でも、生徒は動画授業を通じて弱点を重点的に補強し、確実に成長できる仕組みを構築することができました。

教材に関しても、WAY は徹底した基準で最良のものを厳選し導入しています。世界基準での良質な教材を用いることは、生徒の学習能力を高め、成果を出すための重要な武器となっています。

これらの取り組みは、単なる表面的な改革にとどまらず、生徒一人ひとりが持つ潜在的な力を引き出し、自信を深め、未来につながる確かな成長を支える意図をもって行なっています。WAY はこれからも、生徒のために、生徒に卓越した成果を上げることで、<次世代を強化する>というミッションを実現していきます。

英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブロークな英語のまま放置されています。それは、まるで液化化した土地に建物を建てていることに似ています。WAY では、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

IELTS クラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTS の教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTS クラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTS の読解を通して、TOEFL の点数を上げるために、TOEFL 無料講座を動画で提供しています。このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

SAT クラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFL や IELTS テストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年 IB スコアで 40 以上(今年は 45 の生徒がいました)が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL100~110 点以上を目指しています。指導期間が必要ですので、お早めにご相談ください。

日本語クラス

日本語クラスでは、論理的に読むこと・書くことを基礎から応用(IB レベル)までの日本語を指導しています。特に、インター生の場合は、インターで優れた教員についている場合、論理力がある程度身に付いています。その力をさらに引き出すことで、高度な日本語をマスターできる方法を開発しました。論理力を身に付けることで、正確な思考力が養えます。それによって、IB の日本語での高得点が取れ、かつ英語のライティングも精緻な構成力を持った論文が書けるようになります。(このクラスからケンブリッジ大学、シカゴ大学、シンガポール国立大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、東京大学などの合格者を出しています。)論理的な思考力なくして、IB で高得点を取ることは不可能です。日本の教育では、論理をほとんど教えていません。しかし、国際社会で生き抜くためには、論理力が必要不可欠だと私たちは考えています。